水引地区から避難先施設までの経路



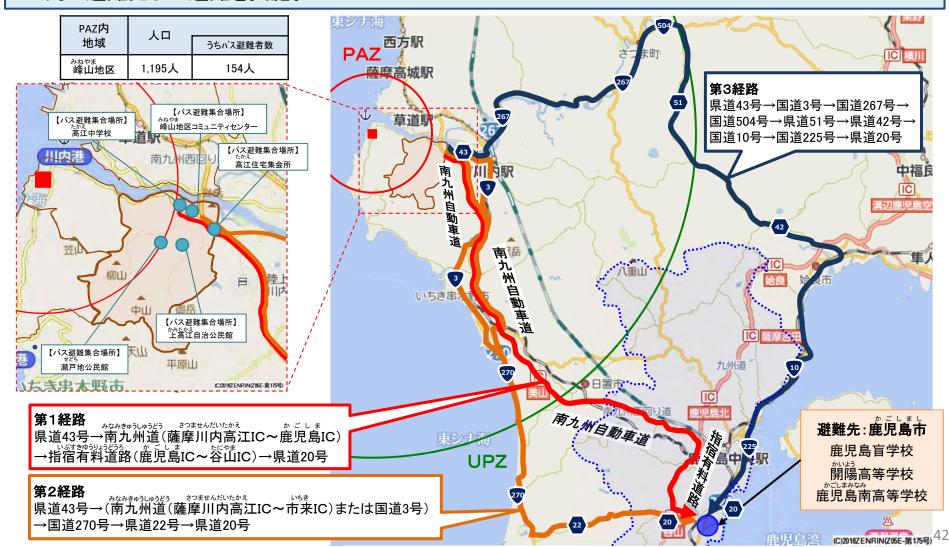
- ▶ 地区毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等により避難経路が使用できない場合は、他のルート を活用し避難を実施。
- ▶ 自家用車で避難できない住民は、徒歩等でバス避難集合場所に集まり、鹿児島県等が配車した車 両で避難先まで避難を実施。



峰山地区から避難先施設までの経路



- ▶ 地区毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等により避難経路が使用できない場合は、他のルート を活用し避難を実施。
- ▶ 自家用車で避難できない住民は、徒歩等でバス避難集合場所に集まり、鹿児島県等が配車した車 両で避難先まで避難を実施。



避難を円滑に行うための対応策①



➤ PAZ及びUPZ内の住民の車両による避難を円滑に行うため、ヘリコプターからの映像伝送等により道路 渋滞を把握し、鹿児島県・関係市町及び県警察による避難車両の誘導や、主要交差点等における 交通整理・誘導・規制、「道路情報板」等を活用した広報等の交通対策を行う。

川内地域における交通対策

道路渋滞 把握対策 ・ヘリテレ伝送システムを活用し、道路 渋滞の把握を実施

交通誘導 扙 策

交通広報

柼

- 避難区域及び外周の主要交差点等にお ける県・市町職員や県警察職員等の交 通整理により、円滑な避難誘導を実施
- 道路管理者が管理する 「道路情報 板」及び県警察が管理する「交诵情報 板」を活用した広報
- ・日本道路交通情報センター (JARTIC) が行うラジオ放送、交通情報提供シス テム (AMIS) を利用したカーナビへの 情報提供による広報

交通規制 策

その他

- ・突発対応型信号機に遠隔介入し、原子 力発電所方向への車両等の進入を抑制 するほか、混雑発生交差点における信 号機操作、混雑エリアでの交通整理・誘 導・規制等による円滑な交通流の確保
- 停電による信号機の滅灯等の事態が発 生した場合には、可搬式発動発電機等に よる応急復旧、警察官による交通規制等 により対応

避難経路上の改善を行う等の原子力災 害時避難円滑モデル実証事業の成果を 活用し、原子力災害時における住民等 の避難をより円滑に実施



避難を円滑に行うための対応策②



- ▶ 薩摩川内市では、PAZ内4地区における自家用車避難を円滑に行うため、対象となる住民へ避難車両を識別するための「避難車両シール」を配布。
- ▶ 鹿児島県及び関係市町では、自家用車による避難誘導を適切に行うため、避難誘導のための案内板を緊急時に避難経路上に設置。
- ▶ 薩摩川内市は、地区ごとの避難経路図を作成し、薩摩川内市内の各戸に配布済。
- ▶ 鹿児島県は、「原子力だより」等による広報活動を実施。「原子力だより」では、原子力防災の取組み や川内原子力発電所周辺の環境放射線の調査結果などを紹介し、年3回程度発行。



避難車両シール



薩摩川内市が全戸配布している 避難経路図



原子力だよりかごしま を年に3回程度発行